

「朗読の森」の

春 夏 秋 冬

～“罪と罰”その2～

2023年10月15日(日)

14:00～15:00

朗読：朗読の森／岡崎ちか子 音楽：福谷紀美子
ゲスト：せみさん朗読会／世弥きくよ

観覧
無料

作品介绍

『一房の葡萄』作：有島武郎

絵を描くことが好きな少年は、学校の行き帰りに自身の住む横浜の海岸風景を目に焼き付けては家で絵を描く日々。しかし、その景色の美しさを再現することはできない。ある日、同級生・ジムの持つ舶来の絵具が羨ましくて衝動的に盗んでしまう。程なく明るみとなり、美しい憧れの先生に言い泣き続ける少年。先生はそれを優しく許し、一房の葡萄を渡す。

『灯笼』作：太宰治

貧しい下駄屋の一人娘に生まれた「さき子」は二十四歳で未だ独り身。彼女は病院の待合室で「水野」と知り合い、一目で恋に落ちる。彼の身の上を聞いたさき子は水野の為に“ある罪”を犯した。尽くしてしまいがちなさき子が行き詰まった人生に突破口を開いていく物語。

『うた時計』作：新美南吉

二月のある日、野中のさびしい道を同じ方向へ歩く三十代の男「周作」と十代の少年「廉(れん)」自然と始まった会話で周作は若い頃に家を飛び出し、十数年ぶりに故郷の町へ帰って来たことを話す。廉が周作の上着ポケットに手を入れた事で中にあったオルゴールが偶然に鳴り出します。冬の道を歩きながら二人の会話は続いていく。

お申込

2023年9月16日(土)14時よりお電話にて
TEL:03-3676-9071

会場

しのざき文化プラザ
3階講義室

定員

40名
(申込順)

※中学生以上対象、小学生は保護者同伴



↑ネット申込は
こちらから

主催：しのざき文化プラザ

「朗読の森」の

春夏秋冬

～“罪と罰”その2～

2023年10月15日(日)

観覧
無料

出演者プロフィール



おかざき

岡崎ちか子（朗読の森・主宰）

千葉県市川市在住。演劇、ミュージカル、即興演劇を中心に活動。各種専門学校、声優養成所等の演技講師、フィットネスクラブ等（ボイス・アクト、ストレッチ）講師。2004年より「朗読の森」主宰。即興演劇を取り入れた朗読講座は老若男女楽しめる。江戸川区を中心に図書館、学校、イベント等、地域密着の公演は人気が高い。



ふくたに きみこ

福谷紀美子（音楽担当）

大阪府出身・江戸川区在住。朗読の森、現メンバーの最古参。会社勤務の傍ら即興演劇（インプロ）と出会いパフォーマンス活動開始。朗読表現だけでなく、即興演奏、音楽制作も積極的に行う。



せみ

世弥きくよ（せみさん朗読会・主宰）

新劇の養成所1年。劇団「ザ・スーパーカムパニィ」8年。大阪にて作家中島らも「笑殺軍団リリパット・アーミー」に6年所属。退団後も大阪でプロデュース公演を主宰。また「セミゼミナール演劇講座」を開講。40代以降東京へ戻り、独自の舞台を作り続ける。片渕須直監督映画「マイマイ新子と千年の魔法」「この世界の片隅に」に声優で出演。

ろうどく もり
朗読の森

朗読の森 プロフィール

朗読の森は江戸川区を中心に活動しています。朗読、朗読劇、インプロ(即興演劇)を楽しく学びながら学校、図書館劇場公演、そしてワークショップ開催等、多岐にわたり活動。子供から大人まで様々な作品の楽しさを伝えています。

しのざき
文化プラザ

都営新宿線・篠崎駅西口直結

開館時間 / 9:00 ~ 21:30

江戸川区篠崎町 7-20-19 3階 TEL.03-3676-9071 (代)

www.shinozaki-bunkaplaza.com

